

「第2回 金融ジュニア・ワークショップ」の報告者募集

東京大学金融教育研究センター（CARF）では、東京経済研究センター（TCER）と共催で、「金融」の若手研究者を対象とした「第2回 金融ジュニア・ワークショップ」を、2018年3月9日（金）、東京大学本郷キャンパス・小島コンファレンスホールで開催いたします。本ジュニア・ワークショップは、大学院生および若手教員・研究員（大学院修了から3年以内）に現在行っている研究内容を報告してもらい、それに「金融」を専門とするシニアの教員がコメントを行う形式のワークショップです。若手研究者のなかには、潜在的には重要な着想を持ちながらも、それを国際学術誌に刊行可能な形で研究論文としてまとめ上げるのに苦勞する人は少なくないと思います。本ジュニア・ワークショップでは、そのような若手研究者にシニアの研究者が建設的なコメントやアドバイスをすることを通じて、日本の金融研究の将来を担う若手研究者を育成することを目的としています。

報告論文のテーマは、「金融」に関連するものであれば何でも結構ですが、主として、（1）金融政策、（2）金融市場（銀行行動を含む）、（3）国際金融、に関連した論文が、主な報告論文となることを想定しています。ただ、日本国内で相対的に研究者の層が薄いと考えられる「金融」分野の研究は、特別に歓迎します。

報告論文は、必ずしもフルペーパーである必要はありません。ワークショップでは、ほぼ完成段階にある論文と同時に、アイデア段階にある論文を報告してもらうセッションを設けることを考えています。また、会議中は、セッションが行われる本会場のほかに、個別にディスカッションができる小さな会議室もご用意いたしますので、参加者はご利用いただけます。

報告を希望する研究者は、フルペーパーあるいは3ページ程度の要旨（含む参考文献）を、2018年1月31日までに東京大学金融教育研究センター（CARF）宛 <carf@e.u-tokyo.ac.jp> に電子メールで送って下さい。また、可能であれば、メールの文面に指導教員あるいはそれに準ずる教員の氏名を添えていただけると幸いです。皆様のご応募をお待ちしております。なお、東京圏以外の参加者には、往復旅費及び滞在費を支給いたします。また、3月10日（土）には「産業組織論」の若手研究者を対象としたジュニア・ワークショップされますので、希望者は合わせて参加していただくことも可能です。

青木浩介
植田健一
中嶋智之
楡井誠
福田慎一
宮尾龍蔵
渡辺努